

(団体扱自動車保険の団体割引適用について)

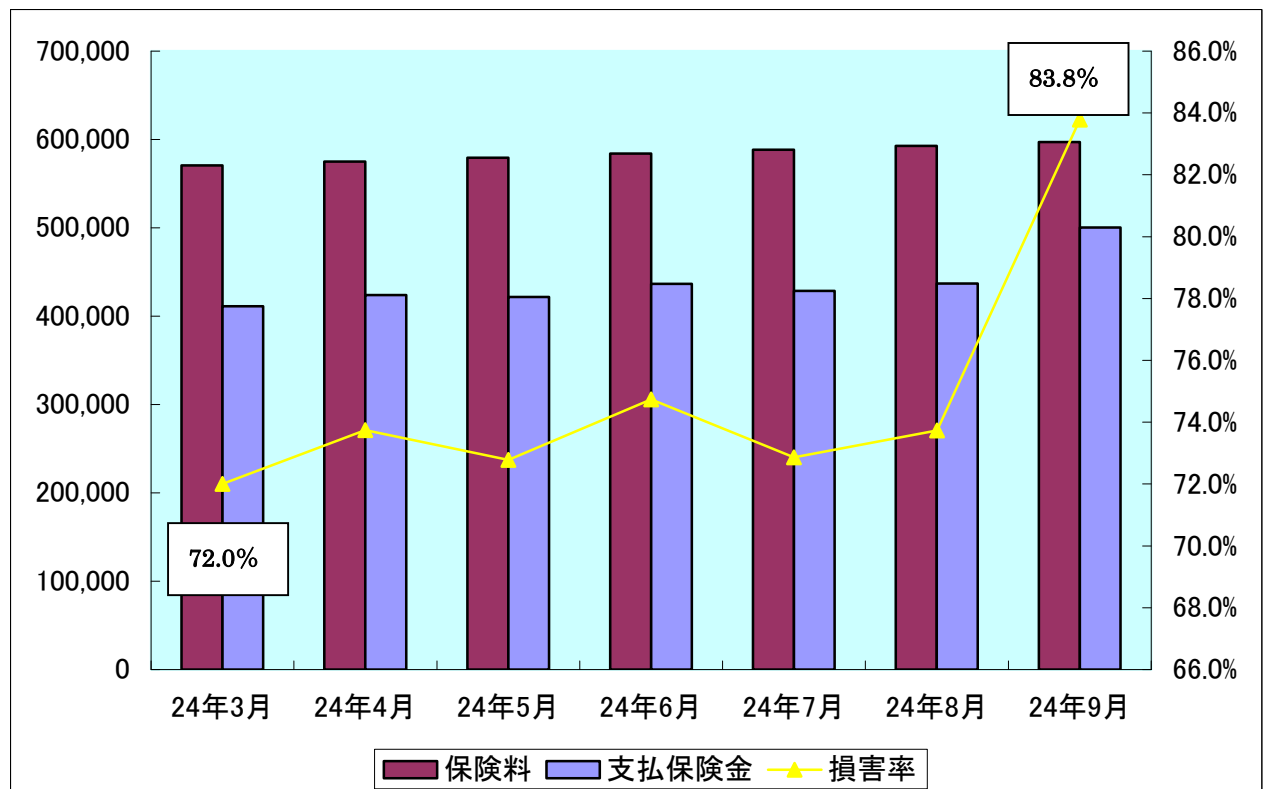
団体扱自動車保険の 損害率がさらに悪化しています！！

■このままでは、いよいよ「30%割引」はピンチに！？

かねてより皆様には、NEXCOグループ団体扱自動車保険の「損害率」が悪化していること、来年の9月30日までは、現在の「30%」という高い割引率を維持しているものの、損害率が良化に向かわない限り、割引率の維持が難しいことをお知らせしてまいりましたが、現在「損害率」はさらに悪化し、24年9月末現在で損害率が「**83.8%**」に達しております。

このままの損害率が続いていくと、25年10月1日以降の団体扱割引率が引き下げになってしまう可能性が非常に高くなってしまいます。

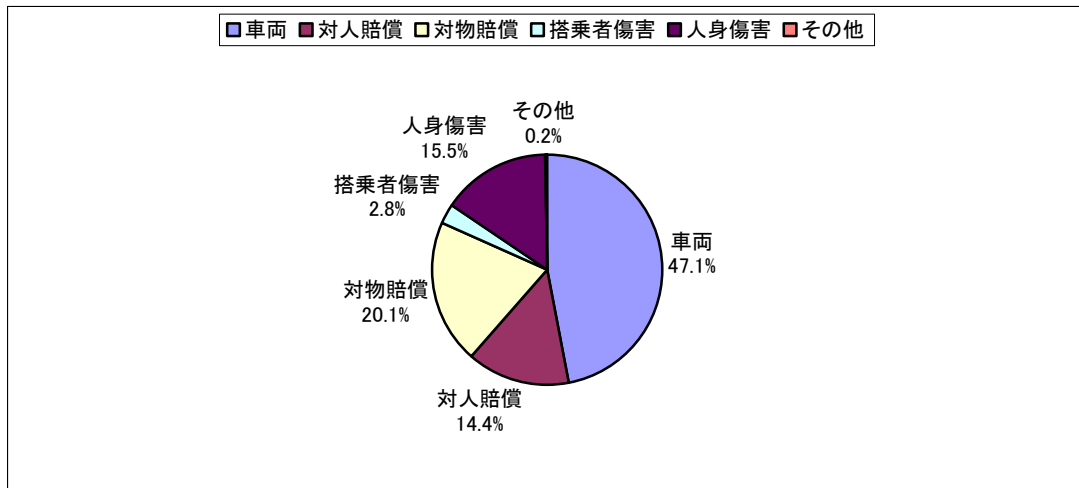
(平成24年度の損害率の推移)



(団体扱自動車保険の団体割引適用について)

■ 引き続き注意深い運転をお願いいたします！

下の図にあるように、保険金請求をされている事故の多くが、**車両の単独事故および対物事故**（なかでも不注意による**軽微な接触事故**）です。これは、皆様が「あわてず、もう一歩注意深く運転をする」ことでほとんど防げます。今一度**ご家族みなさまで「事故防止」の意識付けを行いましょ**う。



■ 保険会社の指定修理工場利用で、損害率の削減となる可能性があります！！

大半の方が、事故による車両の修理の際、ディーラーに入庫されているかと思いますが、損保ジャパンの指定修理工場を使用することで、損害率の削減となる可能性があります。損保ジャパンの指定修理工場を使用すると、お客様に以下のようなメリットがあります。

- ご自宅への車の引き取り・修理完了後の納車が無料
 - 修理時に代車を無料提供
 - 優先的な早期修理を実施
- など、詳しくはお問い合わせください。

自動車保険改定のご案内

新聞報道等すでにご存じかとは思いますが、本年10月1日から、国内の保険会社ほぼすべてにおいて、「新等級制度」が導入されております。これは、事故等で保険金の支払いを受けた場合、一定期間(通常は3年間)、無事故契約者とは別の料率が適用となり、仮に同じ等級でも、無事故契約者と事故有契約者とは、事故有契約者の保険料は高くなります。

くわしくは、[こちら](#)をご参照ください。